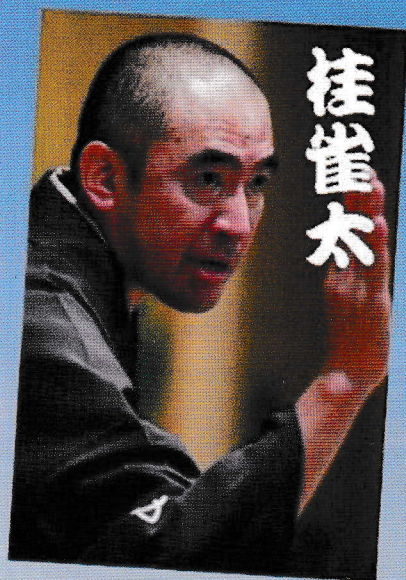


復活！

柏崎舞台観楽会 発足記念公演

柏崎潮の音寄席

～上方落語 選りすぐり三人会～



桂雀太



桂二葉



桂源太

2023・5/27(土) 14:00 開演

柏崎市 産業文化会館 (13:30開場)

全席自由 ¥3,000 (前売) ¥3,500 (当日)

★主催 柏崎舞台観楽会 ★企画 MUGEプランニング

プレイガイド

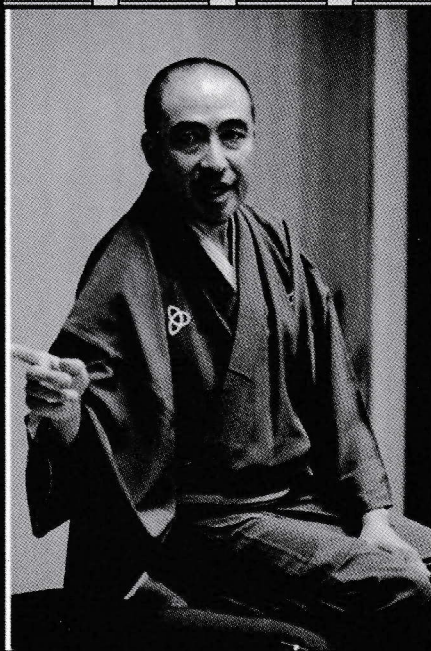
●柏崎市産業文化会館 ☎0257(24)7633
＜柏崎市駅前二丁目2～45＞

●柏崎市文化会館アルフォーレ ☎0257(21)0010
＜柏崎市日石町4～22＞ ※未就学児入場禁止

チケット専用メール(24時間対応) 専用ダイヤル(10～20時)

mugeplan29@au.com 090 4153 3562

柏崎 潮の音寄席 出演者プロフィール

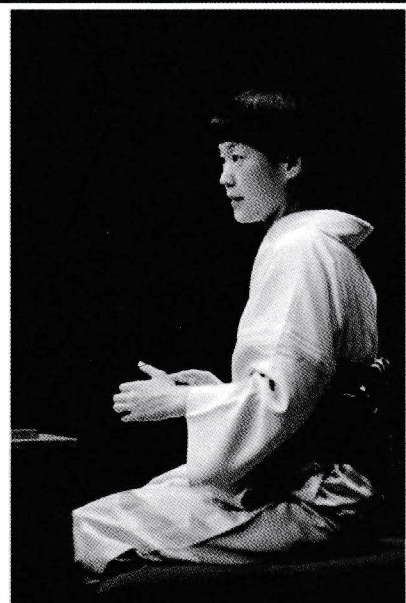


★桂 雀太(かつら じゃくた)

昭和52年2月、奈良県出身。平成11年関西大学卒業。平成14年5月、桂雀三郎に入門し「雀太」。年季明け後の平成18年、千日前トリイホールで「桂雀太ひとり会」を開始し、以後さまざまな場所で会を開催し腕を磨く。平成24年にはNHK新人落語大賞で見事優勝を飾り、以後数々の賞を受賞しその存在をアピール。現在では滑稽噺から人情噺まで古典落語全般に渡って幅広く演じ、ほんわかとした語り口と大きな体格を生かした所作で多くのファンを魅了。またベテランと若手の橋渡しの役割を担い、ユニットを組んで全国各地をツアーして回るなど、噺家仲間からの信頼も厚い。今回柏崎には初登場。上方落語協会所属。

★桂 二葉(かつら によう)

昭和61年8月、大阪市出身。平成23年3月、桂米二に入門し「二葉」。同年6月初舞台、「道具屋」。古典の基本をしっかりと身につけた上で、上方落語に現代の新たな感覚を持ち込み、ある時は女性の視点で独自の世界を描く。「落語は男性が演じるもの」という昔から言われてきた定説を覆すべく努力を重ねてきた結果、一昨年の令和3年度NHK新人落語大賞では他を寄せ付けぬ圧倒的な差で優勝。以後、その愛くるしいキャラクターも相まって寄席だけでなくテレビ出演も激増。今年1月に放送開始のフジテレビの昼の帯番組「ぼかぼか」水曜日にレギュラー出演など、人気急上昇の噺家である。



★桂 源太(かつら げんた)

平成8年3月大阪府八尾市出身。関西学院大学では落語研究会に在籍、流れるような関西弁をあやつり平成28年岐阜で開催された第13回策伝大賞では「四笑亭笑ん太」の名で二年生で大賞を受賞するなど学生落語界でその名を轟かせた。その後平成30年4月桂雀太に入門し「源太」。令和元年「上方ルーキーズ」(NHK大阪)五人組「KAMIGATAらくご男子」のセンターに選ばれ注目を浴びるなど、時代の寵児と目される。令和2年4月修業期間が終わり年季が明けると令和4年のNHK新人落語大賞で見事決勝進出。江戸落語に近年押され気味だった上方落語界の将来を背負って立つ存在として、先輩二葉に追いつくべく努力の日々。